

Susono City



令和元年度

第16号

3月3日発行

“学びの森”だより

忘れられない卒業式

3月、今までとは異なる状況の中、卒業の季節を迎えました。この時期、学校に勤めていると、毎年卒業式がありますが、きっとその中でも、思い出に残る式や忘れられない式が、誰にもあると思います。私にとっては、教職最後の卒業式での出来事が、忘れられないものとなりました。

それは「卒業証書授与」の時のことでした。私は壇上で、卒業生一人一人に、卒業証書と個人写真を挟んだフォルダーを手渡していました。少し張り詰めた心地良い緊張感と厳かな雰囲気の中、式は順調に進んでいきました。式も中盤に差し掛かり、Oさんの番になりました。Oさんが返事をし、壇に登り始めたので、私は、左後ろにいる補助係のH先生から、フォルダーを受け取ろうとしたところ、H先生が小刻みに首を横に振っています。「ん?」、私には何のことか、よくわかりませんでした。声を出すことができないので、私は、目と表情で「どうしたの?」、と聞きました。すると、今度は、H先生は口を真一文字に結び、両目をパチパチさせています。「何か、あったに違いない。」妙な緊張感に包まれました。でも、状況がよくわからないので、私は、H先生の目を見ていることだけしかできませんでした。

その時でした。H先生が大きく目を見開き、少し勢いよく、私にフォルダーを差し出しました。私は、反射的に、それを受け取りましたが、それを見て、驚きました。何と、それは証書も個人写真も挟まっていない、まっさらの予備のフォルダーだったのです。私の目の前にはOさんが立っています。「えっ、どうしよう。何とかしなければ・・・」という思いでいっぱいでしたが、思い切って覚悟を決め、Oさんの方を向き、名前を呼び、そのフォルダーをすっと差し出しました。「いざとなったら、ここで謝るしかない」、そんな開き直った気持ちでした。するとOさんは、フォルダーを少し見ただけで、何も言わず、そっと折り畳んで左手に持ち、身体の向きを変えて、静かに壇を降りていきました。Oさんが、私を救ってくれたのです。私は、身体中の力がスーッと抜けていくような感覚になったことを、はっきりと覚えています。私には、長い長い時間を感じられましたが、ほんの短い時間の出来事でした。

私がOさんにフォルダーを渡している間に、H先生がトラブルの原因に気付き、その後は、順調に進み、何事もなかったかのように、「卒業証書授与」は終わりました。式が終わった後、私は、Oさんとそのご両親に事情を説明し、謝りました。Oさんはニコッと笑ってくれました。また、ご両親もにこやかに「まったく気にしないでください。」と言ってくれました。その言葉で、私は本当に救われました。何回も、何回も、みんなで確認したはずです。フォルダーの並び順がずれていたようですが、その原因はわかっていません。それよりも、この卒業式と私を救ってくれたH先生の機転の利いた思い切った決断と、それを受け止めてくれたOさんとそのご両親の気持ちがとてもうれしく、私にとっては、いい卒業式、そして、忘れられない卒業式となりました。

3月19日、市内の小・中学校で卒業式が予定されています。新型コロナウイルス対策のため、慎重な対応がなされる中の開催となりますが、すべての人にとって、いい卒業式になることを、心から願っています。

(文責：冨田指導員)



学びの森 活動報告



学びの森では、「裾野市教育振興基本計画」の基本理念である、「学びあい、高めあいながら、人間性豊かに未来を目指す人づくり」を踏まえ、学校の教育力を高めるために、訪問研修「森の道標」や、「カフェ」スタイルで3つの講座を行ってきました。



「森の道標」は、基本的には若手教員を主な対象として「教員の指導力向上」を目的とした研修です。3名の指導員により年間の訪問回数は延べ228回（小123回、中学校105回）、69名（小学校41名、中学校28名）の先生の授業に訪問させていただきました。

今年度は、「よりよい授業を共につくりあげていく」という姿勢で、「事前研修」をできる範囲で実施しました。「事前研修」は、指導案を作成する前に日を設けて訪問し、授業づくりの相談にのったり、アドバイスをしたりするものです。2月に行った「森の道標」のアンケートでは、「進め方に悩んでいたことなど、具体的なアドバイスを授業に生かすことができた」「同じような授業ではなく、様々なチャレンジができた。」「教材観が広がった」などの好意的な感想を多くいただきました。自ら学ぼうとする先生方に力添えできるよう、私たちも日々学び続けていきたいと思えます。

3つの「カフェ」講座（昼カフェ・Youカフェ・夜カフェ）には、延べ152名が参加し開催されました。この講座では、直接教育に関わるものから、趣味を通して見聞を広げるものまで幅広く企画してきました。夏休み期間中に開催された「昼カフェ」（対象を絞った講座）の一つ、「教師力 パワーアップ研修会」は、「これからの裾野市の教育をリードしてもらいたい」そんな思いで、企画から開催まで1年間温めてきた講座でした。グループワークでは、「同年代の人と語り合う」活発な姿に出会いました。

今年度の「森の道標」「カフェ講座」は終了しました。お忙しい中、授業を公開して下さった先生方、より豊かな見聞を広げるべく「カフェ講座」にご賛同いただいた教職員の皆様、ありがとうございました。

第3回「夜カフェ」開催報告

2/13（木）松山由花先生を講師にお迎えして、「アフタヌーン・ティーを楽しみましょう」が開催されました。華やかに整えられた会場で、紅茶のテイastingや、おいしい紅茶を入れる体験がありました。紅茶についての知識を体感しながらも、ゆったりと温かな講座となりました。

*3/6（金）開催予定でした「第4回 夜カフェ」は、新型コロナウイルス感染症の情勢に鑑み、今年度の開催は延期します。来年度改めて「学びの森だより」にて参加希望を募る予定です。本講座への申し込みをいただいた先生方には、お詫び申し上げます。

来年度は、更に先生方のニーズに合った「カフェ講座」の開催を目指して、研修内容の見直しを考えています。
ぜひ、先生方のご意見をお聞かせください。



編集・発行：「学びの森」
〒410-1102
裾野市深良 435 番地
TEL：055-995-4903
FAX：055-995-4904